

令和元年度 事務事業総点検シート(1)
[平成30年度事務事業]

一般会計		事務事業分類			詳細点検
事務事業名	公共施設等省エネ・省CO2推進事業			シート番号	A 一般事務事業
担当部署名	環境	局	環境都市推進	部	環境エネルギー
				課	評価責任者(課長名)
					百濟

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	5	持続可能な環境共生都市を実現します	後期実施計画の位置付け
			施策	1	市民の環境文化の創造	有
	2	事業開始年度	平成 21 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等 (法令、条例、規則、要綱等)	・エネルギーの使用の合理化等に関する法律・地球温暖化対策の推進に関する法律 ・大阪府温暖化の防止等に関する条例			
	4	関連計画	・堺市地球温暖化対策実行計画<事務事業編>			
5	事業実施の経緯	本市における環境マネジメントシステム(EMS)については、平成13年度に本庁舎でISO14001を認証取得し、その後、平成19年度から本市独自の新たな取り組み(S-EMS:堺市環境マネジメントシステム)を構築・運用している。また、平成20年度に環境モデル都市に認定されてからは率先して市役所の低炭素化に努め、東日本大震災後は、電力需給ひっ迫に伴う節電対策に重点をおいた取組を実施している。さらに、昨今の省エネ法の運用改正等を踏まえ、施設の省エネ化により特化した取組を進めている。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体 (誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ()				
	7	事業の対象 (誰を、何を対象としているのか)	市の事務事業活動				
	8	事業の目的 (どのような状況にしたいのか)	市自らが率先して市有施設における省エネ・省CO2に取り組む。				
	9	事業内容 (スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	<ul style="list-style-type: none"> ■市有施設における省エネ・省CO2取組の強化・拡充を見据え、省エネポテンシャル調査等を実施する。 ■民間事業者の資金とノウハウを活用し、市有施設の空調熱源等を省エネ改修するESCO事業を実施することで、市有施設の省エネ・省CO2取組を推進するとともに、光熱水費を削減する ■遠隔監視システムが設置されておらず、現地確認が必要な小学校9校の太陽光発電設備点検業務について、さらなる効率化や、強電の取り扱い、高所作業の知識が十分でない職員の事故の予防に資するため、業務の一部外部委託を実施。 ■小中学校太陽光発電設備の適正な稼働を確保するため、設備関連機器の修繕及び設備設置から10年以上経過する学校のパワーコンディショナーの交換及び修繕。 				
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 ()					
		受託業者					

Ⅲ. 投入量

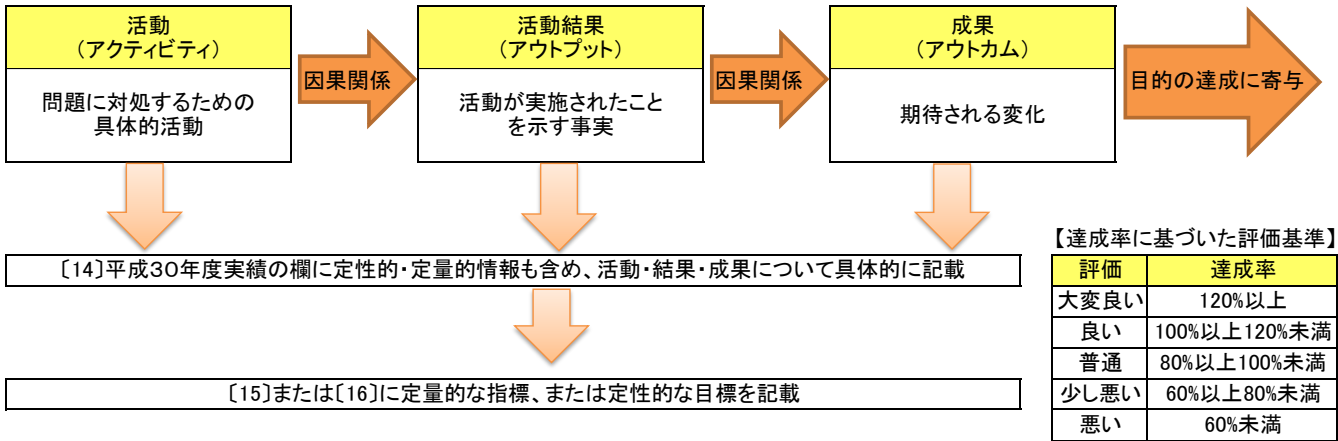
項目	単位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
事業費 (a)	千円	4,780	6,136	3,856	6,277	
11 主な事業費内訳	小中学校PV/パワーコンディショナー更新・修繕	千円	0	0	0	4,038
	省エネチューニング事業	千円	0	0	500	0
	二酸化炭素削減ポテンシャル診断事業	千円	1,728	999	1,726	0
		千円				
	財源内訳	千円				
	国・府支出金	千円	1,728	999	2,226	
受益者負担金(使用料、手数料等)	千円					
市債	千円					
その他(環境都市推進基金)	千円	3,014				
一般財源	千円	38	5,137	1,630	6,277	
12 人件費 (b)	千円	15,120	12,300	12,300	12,150	
13 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	19,900	18,436	16,156	18,427	

令和元年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	公共施設等省エネ・省CO2推進事業	シート番号	10-07
-------	-------------------	-------	-------

Ⅳ. 評価(測定・分析)

ロジックモデルの考え方



事業の活動内容や成果

平成30年度実績								
活動実績と成果	14	<ul style="list-style-type: none"> ■ 市有施設2施設においてCO2削減ポテンシャル診断を受診、市有施設1施設において省エネチューニング事業を実施。 ■ 北区役所において令和元年度からESCOサービスを開始するにあたり、設備の省エネルギー化改修の設計・施工を実施。 ■ 小学校太陽光発電設備の適切な稼働の確保のため外部委託により年2回点検業務を行った。 ■ 小中学校太陽光発電設備の適正な稼働を確保するため、設備関連機器の修繕を行った。 						
	15	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
		エネルギーの使用の合理化等に関する法律に基づくエネルギー消費原単位の改善(前年度比)		目標値	-1	-1	-1	-1
			実績値	-4.7	-0.7	-3		
			達成率	470%	70%	290%		
	評価		大変良い	少し悪い	大変良い			
	算出方法・設定根拠など		目標設定根拠: エネルギーの使用の合理化等に関する法律に基づく原単位の対前年度比改善目標(Sランク)					
	16	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
		公共施設の温室効果ガス排出削減量(1990年度比)		目標値	22	24	26	28
			実績値	32	33	(集計中)		
			達成率	145%	138%	-		
	評価		大変良い	大変良い	-			
	算出方法・設定根拠など		目標設定根拠: 堺市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)削減目標(2020年に1990年度比30%削減)の各年按分					

業績の分析

目標を達成できた、または達成できなかった要因についての分析(その他、関連情報に基づいた分析)	
17	昨年度実績値については、現在集計中のため業績を分析することができない。一昨年度までについては、本事業における取組により、着実に公共施設の温室効果ガス排出量を削減できている。

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 事業の有効性は高いですか。低いですか。